

「釧路九条の会」創立20周年記念

## 戦争反対！改憲NO！釧路集会

・平和のうたごえ：日本国憲法前文 日本国憲法第九条 青い空は  
・記念講演：「九条の会」事務局長 小森陽一 氏  
ほか

ロシア、イスラエル、アメリカが国際法を無視して戦争を始めました。日本でも2月の衆議院選挙で与党が465議席の4分の3を得た結果、不穏な動きが加速しています。

米国が主導権を持つ日米同盟の下、米国に約束した「防衛費増」を前倒し実施し武器の爆買い、兵器産業を育成し武器の安定供給、(平和国家日本では禁じてきた)人を殺せる兵器の輸出解禁。武器だけではありません。自衛隊員不足を補う為、公務員を兼業で予備自衛官にし易くする法案、思想・言論統制につながり得る国家情報局やスパイ防止法の策動、(東日本大震災でも必要なかったのに)「緊急時」に内閣が法律を越えた政令を出せる「緊急政令」の動き。100年前、この国には日独伊三国同盟、軍事費の増大、治安維持法や特高警察による思想弾圧、陸海軍の権力増長と大政翼賛会があったことを思い出します。

「自衛隊はあるのだから憲法に書いたら」「時代も変わったから憲法も変えて良いのでは」という若者も増えています。その結果起こる**日本の危険な未来**を理解し改憲NO!を広げる事が焦眉の急となっています。

7/26(日) 午後2時30分～(開場2時)

コーチャンフォー釧路文化ホール(小ホール)

参加料 500円(中・高校生、大学生無料)

主催：釧路九条の会 連絡先 090-7518-5237(前田)

記念講演

もし憲法九条が「改正」されたら・・・

講演者 小森陽一 東大名誉教授



1953年 東京生まれ  
北大文学部・北大大学院修士  
課程修了

日本文学者  
夏目漱石の研究者として知られ、『漱石を読みなおす』、『漱石辞典』(共編著)など著書多数

「九条の会」事務局長  
改憲阻止のため、執筆・講演に忙しい。『手塚マンガで憲法九条を読む』の作品解説も担当

<九条の会>

2004年、諸分野の著名9氏(\*)が、憲法九条を含む日本国憲法を守る運動を呼びかけた。これに呼応し、地域・職場や文化、科学、スポーツ等の分野で「九条の会」が作られた。釧路地域・職場で出来た「九条の会」の連絡・調整と全市的取り組みを担う為、2006年に出来たのが「釧路九条の会」

(\*) 井上ひさし、梅原 猛、大江健三郎、奥平康弘、小田 実、加藤周一、澤地久枝、鶴見俊輔、三木睦子